

ふる～ぶ Fleuve

VOL. 74

2006/4

contents

巻頭特集
ふる～ぶ恒例
吉野川アラカルト
春の野草をいただきます

ふる～ぶ編集部がおじゃまします。
種野小学校の巻

今月の表紙イラスト 四国のみずへ八十八カ所
美濃田の渚

ふる～ぶめいと通信
阿波の歴史を閉じてめた公園

らっくらエッセイ
遊山箱と吉野川の堤防

ふる～ぶインフォメーション
「四国のみずへ八十八カ所」
フォトコンテスト受賞作品展開催

よりよい吉野川づくり
第11回 各委員会が最終を迎えています

ふる～ぶひろば
プレゼント

7

7

6

6

5

4

4

1



kiinko.

春の野草をいただきます

ふる〜ぶ恒例



「さむいっ。外に出るのもいやだ」なんて、思っていた冬が、終わりを告げると、吉野川にも春がやってきます。冬の間は、空も川面も、灰色や鉛色で、凍えていた吉野川。

それが、笑顔がほころんだようになる春。空も川面も明るい青に。あまり色のなかった堤防も、やわらかい緑色となり、菜の花や、タンポポも咲き、明るい色があふれるようになります。

この時期に、芽をだすやわらかい野草たち。ヨモギや、ノビルたち。ふる〜ぶめいとのみなさんを講師に行う野草料理教室は、毎年の恒例行事となりました。さて、今回は、どんなメニューが飛び出すでしょうか？春の吉野川レストランが開店します。



『野草つみ・野草料理教室』リハーサル

今年の『野草つみ・野草料理教室』は、3月5日(日)でも、それまでには、メニュー開発、イベントのリハーサル、ミーティングなど、長い道のりがありました。今回の野草メニューは、前回に続いて、ふる〜ぶめいと黒川さんが、子どもたちにも、日常の食生活の延長で、野草を楽しんでもらいたいと、考えたものです。

今回リハーサルが行われたのは、2月12日(日)、天気予報は、晴れだったものの、寒さにふるえる1日となりました。冷たい風にふるえながら、少しずつ花をつけはじめたカラシナ、やわらかいヨモギの若葉、土のなかから、でてきた真っ白いノビルの球根を採り、毎年のことながら、吉野川の春の恵みのおすそわけをいただきました。

「班分けは?」「食器は?」「全体の流れは、どうする?」「もう少し量を多くしては?」調理をしながらも、さまざまな意見が飛び交います。完成した料理を食べながら、それらの内容をミーティング。役割分担や、持ってくるものなどの話し合いをしました。



カラシナ



ノビル



野草レシピ 4〜5人分

野草パン(ヨモギ他)12個分

野草レシピ

材料

強力粉280g、卵(Mサイズ)1/2個、牛乳140ml、砂糖大さじ2、塩小さじ1、バター40g、粉乳(スキムミルク)大さじ1、ドライイースト小さじ2、野草(ヨモギ、カラシナのエンドウなど)15g



作り方

- ①生地づくり、ホームベーカリーを使って、生地づくりに設定。材料を入れ、一次発酵まで完了。
- ②生地を取り出し、スケッパーで、12等分する。
- ③12等分した生地を丸めて台の上に置き、約10分休ませる。(ベンチタイム)
- ④用意したアルミ皿に入れ、オーブン皿に並べ、表面が乾かないように霧吹きをして、32〜35℃に保ったオーブンで30分から40分発酵させる。(二次発酵)
- ⑤2〜2.5倍に、ふくらんだら、180℃に予熱したオーブンで15分焼く。
- ⑥焼き上がったら、あみの上に置き、冷ます。

カラシナとノビルのシチュー

野草レシピ

材料

シチューウ100g、牛・豚合挽きミンチ 250g、冷凍コーン50g、タマネギ中2個、じゃがいも中2個、いんじん1本、カラシナ・ノビル合計50g、サラダ油大さじ1、水 600cc、牛乳100cc、ビーフコンソメ(普通のコンソメでも代用可)2.4g X2本、塩・コショウ少々、揚げ油適量、卵1個、小麦粉25g



作り方

- ①合挽き肉に、カラシナとノビルの刻んだもの、卵、小麦粉、ビーフコンソメ2本と、塩、コショウを混ぜ合わせ、小さい団子状にする。
- ②揚げ油で、①をこんがり揚げます。
- ③厚手の鍋に、サラダ油を熱し、一口大に切った野草、冷凍コーンを炒める。
- ④水を加え、沸騰したら、あくを取り、ビーフコンソメ2本と、塩、コショウで味をととのえ、材料がやわらかくなるまで、中火で煮込む。
- ⑤火を弱火にし、ルウを加え、溶かし、とろみがついたら、牛乳を加え、①を加える。

ノビルのパスタ、サラダ風

材料

パスタ500g、レタスまたはサラダ葉適量、山芋(なくてもいい)、マヨネーズ適量、マスタード適量、塩適量、ノビル30g

作り方

- ①沸騰した鍋に、塩(適量、または、好みで)を入れ、パスタを茹でる。(アルデンテ)
- ②①をボールにとり、マヨネーズと、マスタードであえ、小さく刻んだノビルをからませる。
- ③皿にレタス、又は、サラダ葉を敷き、②を盛り、細冊状の山芋を飾る。



野草茶

材料

麦茶、ヨモギ適量 沸かした麦茶に水洗いした、適量のヨモギを加える。好みで、ミントを加えると、飲みやすい。

作り方

タンポポゼリー

材料

ゼラチンリーフ(顆粒のものでも代用可)15g、砂糖100g、レモネード(顆粒)60g、クエン酸少々(家庭用する時は、なくてもいい)、タンポポ、ミント(適量)、水600CC

作り方

- ①リーフは、水を入れ、やわらかくする。
- ②500ccの水をわかし、①と40ccの水でミキシングした、タンポポとミント、砂糖、レモネード、クエン酸を加え、かき混ぜる。
- ③大きめのボールに水張り、さます。
- ④冷めたものを目の細かいふるい等でこす。小さめのカップに注ぎ、冷蔵庫で、1時間ほど冷やす。



3月5日

快晴



春爛漫を思わせるばかりが陽気のなか、総勢33名が参加して、「野草つみ・野草料理教室」が開催されました。

参加者のみなさんは、野草を摘んだり、野草料理を作ったりするのが、初めての方がほとんど。河原にでかけての野草摘みでは、咲き始めたカラシナの花に表情をほころばせながら、実際にそのつぼみを摘んだり、土を掘るとでける白い小さなノビルの球根に興味深く眺めていました。

その後、3班に分かれて、全員で調理。さまざまな方と、触れあっていたが、参加していただいた親子の皆さんは、別の班にいましたが、全員で和気あいあい和やかな雰囲気の中、協力しあいながら、調理は進みました。

子どもたちも、積極的に参加し、どの班も手際よく調理が進められたので、1時間ほどで、調理は終了。出来上がった料理を食べた参加者の皆さんは、「野草がこんなに美味しいとは知らなかった」「幸せな気分になった」「いろいろな方とコミュニケーションがとれたのは、楽しかった」など、大好評のうちに終了しました。皆さんお疲れ様でした。

ふる〜ぶめいと皆さんの大きな力で始まったこのイベントからは、今回ご紹介した以外にも、たくさんの野草料理レシピがうまれました。

吉野川レストラン

★よもぎダンゴ

★よもぎご飯

★カラシナとノビルの酢みそあえ

★タンポポ料理

★よもぎの豆乳スープ

★野草のチキンロール

★野草スパゲティ

★よもぎパンと野草ピザ

★ノビルギョーザ

★よもぎのパンケーキ

★よもぎの白玉お吸い物

★野草チャーハン

★野草シフォンケーキ

★納豆サラダ

★ホワイトスープ



これらのレシピは、国土交通省徳島河川国道事務所吉野川資料館より、ふる〜ぶ情報広場の、吉野川レストランでご覧になれます。吉野川資料館へは

<http://www.toku-mlit.go.jp/river/frame.html>

ぜひ、吉野川の春の魅力を感じてみてくださいね。また、みなさんのとっておきのレシピを教えてください。

ふる～ぶ 編集部が おじゃましま～す!

このコーナーでは、ふる～ぶ編集部が
学校や、学習の現場に取材に伺います。

種野小学校の巻!!

美しき郷で学ぶ子どもたち

美しい郷と書いて美郷。

吉野川の支流、清流川田川が流れ、ホタルが飛び、
梅の花の美しさで知られているまち。

この川田川を見下ろす高台に建つのが、種野小学校です。全校児童は、26名。この種野小学校が、毎年
取り組んでいるのが、ふるさとを知る学習です。

まず、1学期を通して、取り組んでいるのが、ホタル
と梅についての学習です。美郷ほたる館に行つて、ホ
タルの生育について学んだり、ホタルかごを作ったり。
また、美郷ほたる館周辺で開催されるほたる祭りには、
手作りショップたねのやを出店。出品しているのは、
手作りビーズの指輪、竹の水でつぼう、川田川へ拾い
にいったクルマミの実を使って作ったカワセミのマスコッ
トなど。そして、学校の梅林で、育てた梅の実。市場よ
りも、ずいぶん安く、祭りにやってくるお客さんには、
大変好評だそうです。お客さんに、「いかがですかあ。」と、
元気に声をかけたり、お客さんと会話したり、そんな中
で自然とコミュニケーション力がついていくそう。また、



ほたる祭りにや
ってくる多くの
お客様を、気持
よく迎えようと、
会場周辺の清掃
にも、熱心に取り
組んでいます。



2学期に入り、地元の名産のそばづくりに取り組み
始めます。このそばづくりは、土づくりをし、種から育て
る本格的なもの。刈り取り、脱穀から、石うすを使つて
の粉づくり。そば打ちから、ゆがいて試食するところま
で、すべての行程を地元の方の指導で行っています。
これらの学習を通して、「自分が生まれたふるさととのよ
さを知り、愛着を持ってほしい」と佐佐茂美校長先生。
また、これらの経験によって、「どんな草丈の短いそば
でも大切に、刈り残さないこと、一粒の実でも無駄に
しないことなど、人間の生き方にもつながる大切なこ
とを学ぶことができました。」と、先生はいいます。

もちろん、地元の方々の協力も大きなちから。これ
らのことだけでなく、何かと、力を貸してくださるとの
こと。地元の方たちは、きっと種野小学校の子どもた

ちを、自分の孫や、子
どものように思ってい
るのでしょう。

先生方や、地元の方
たちの愛情につつま
れて、学び、すくすくと
成長している子ども
たち。将来ふるさと美郷
を守り、育てていつて
くれる担い手になつて
くれることを祈ってい
ます。



今月の表紙イラスト 四国のみずべ八十八カ所



88 Watersides
in Shikoku

写真提供：吉野川ハイウェイオアシス

四国地方整備局では、21世紀に残し、地域が誇ることのできる四国のみずべ空間を選定する「四国のみ
ずべ八十八カ所」を平成13年9月から、1年間に渡って募集し、平成15年に決定しています。ふる～
ぶでは、西山欣子さんによる表紙イラストにて、「四国のみずべ八十八カ所」をご紹介します。

No.6 美濃田の淵

美濃田の淵は、吉野川中流域の景勝地で、県の名勝・天然記念物に指定されてい
ます。個性豊かな岩の数々には、それぞれ逸話が残されており、観光遊覧船で近く
まで行くことができます。秋の紅葉、春の桜、夏はカヌーや、キャンプもすることが
でき、一年を通して、吉野川に親しむことができます。

「四国のみずべ八十八カ所」の詳細情報は、<http://www.skr.mlit.go.jp/kasen/mizube88/> まで



ふる～ぶめいとのみなさんは、吉野川が大好きな吉野川ファンの集まりです。

ふる～ぶめいととの活動は、吉野川や、吉野川流域の吉野川に関する身近な情報をふる～ぶに提供することにより、吉野川に親しみや、関心を持っていただいて、吉野川ファンの輪を広げていただくことを目的としています。



阿波の歴史を閉じこめた公園

阿波市 森 澄子さん

「え

一つ。伊月村の公園があるの？」古地図と思って眺めていたものを、主人の友人に、公園で、すごいものらしいと言われました。

公園とは、明治6年3月(1873)太政官達「地所名称区分法」により、明治の代に初めて作られた地図や、明治7年内務省乙第84号による地籍図などがあります。明治新政府は、財政を確実にするため、地租改正を実施、一番に土地の測量や、地価の決定、土地の値段で税金を決め、土地所有者に地券(土地権利証)を交付、伊月村は、明治13年6月1日に初めて茶色の地券を交付され、明治21年9月1日には、水色の地券をもらっていましたが、明治22年にすべて廃止され、同年3月に、土地台帳法が出来、土地制度細則付属地図が作製されましたが、明治6～7年に作られた公園は、今の時代でも通用する地図の原図でした。(今でも、法務局に公園として、設置されているが、法的効力はなく、修正はできない)

明治7年、高蔵父清五郎(当時61歳)が、「田畑株寄控」を作成していて、それには、封建的な税金である麦と米で納める物納、時代不明な古い時代から、各家に割り当てられた地租が番地でなく、又次郎というような人名の田畑名を寄せ書きした田畑株寄控を作った。時代の狭間の流れが伺えます。

古代阿波郡秋月郷と呼ばれ、古くから歴史のある善入寺島や、秋月の土地が、133年前の伊月村の公園に含まれています。誰かが阿波の歴史を探り出してほしいと、いつているようです。



地図156×109cm、おりたたんで表紙がつけられ、徳島縣阿波郡伊月村地図 森高蔵所蔵、明治6年9月28日調製とかかれています。

RaRaRa vol.11 Essay

遊山箱と 吉野川の堤防

ふる～ぶめいどの安原多恵子さんへ
お節にまつわる様々な話題を文字とイラストでつづります

最近遊山箱の話をよく耳にする。「遊山」という言葉には、楽しいことを連想させるような、ほつりと優しくて心地よい響きがある。遊山とは、野や山へ遊びに行くことである。遊山箱とは、その時に持って行った弁当箱のことである。小さな可愛い手提げの、弁当箱は、実は徳島にしかなかったのだそうだ。

昔、旧暦の三月四日離祭りの翌日に、子供達は誘い合わせて遊山に行った。ご馳走のいっぱい詰まった遊山箱を携えて。遊山箱の中身は、一段目は巻き寿司、二段目は煮ダ、三段目はいろいろな半葉や赤や緑の寒天羊羹だった。出かける先は吉野川の堤防。私達は吉野川の堤防と決まっていたけれど、山に近い人は山へ、海の近い人は浜辺へと出かけたことだろう。今ではすっかりそんな風習が影を潜めてしまったのが残念な気がする。

五年ほど前に、子供の頃の遊山箱が無性に懐かしくなり、



母に訊ねると、とうの昔に処分してしまったという。似たものはないものかと探したらあった。通町のあるお店にも、龍屋町のお店にも扱われていた。県外に住む孫娘二人に、そして私のものを一つ。更にいつか一緒に持たてたいなと思いついた。まだ見ぬ孫にもう一個。素敵な四個の遊山箱を購入。

それだけの遊山箱に、懐かしい料理の数々を詰めて、春めいた吉野川の堤防へ出かけよう。想っただけでもワクワクしてくる。その日がとても待ち遠しい。

安原 多恵子 熊野郡藍住町生まれ。徳島市在住。短歌「松籟」「徳島短歌」「女人短歌」を経て現在「境」所属。歌集に「さ緑の風」。

ふる～ぶ infomation

「四国のみずべ八十八カ所」

フォトコンテスト受賞作品展開催



ふる～ぶの表紙イラストでもおなじみの「四国のみずべ八十八カ所」。この「四国のみずべ八十八カ所」をテーマに、フォトコンテストが実施されました。応募総数917点の中から、厳正なる審査により、平成17年12月に各受賞作品が決定されました。今回の作品展では、金賞、銀賞、銅賞をはじめとする各賞に選ばれた16点と徳島県内の「四国のみずべ八十八カ所」に選定されている21カ所の写真を中心に展示します。ドライブがてら是非、ご来場ください。さまざまなみずべの表情をご覧くださいませ。



銅賞「清流の夏」穴吹川

各賞に選ばれたみずべ

賞名	みずべ No.	みずべ名	みずべ 所在県
金賞	71	父母ヶ浜	香川県
銀賞	51	内子の屋根付き橋	愛媛県
銅賞	13	穴吹川	徳島県
	73	大見海岸・津嶋神社	香川県
	15	こんやく橋のみずべ(船渡川)	徳島県
佳作	29	桂浜	高知県
	68	豊稔池	香川県
	62	来島海峡展望	愛媛県

開催日程 平成18年3月18日(土)～4月10日(月)
場 所 淡路下りサービスエリア内
(兵庫県淡路市岩屋)

※四国からお越しの際は、兵庫県立淡路島公園・淡路島ハイウェイオアシスを經由してリターンができます。
淡路サービスエリアホームページ <http://www.awaji-sa.com/>

お問い合わせ先

「四国のみずべ八十八カ所」実行委員会 徳島部会 事務局
(徳島河川国道事務所 地域連携課内) 電話番号 088-654-9175
四国のみずべ八十八カ所 ホームページ <http://www.shikoku-mizube88.jp/>



第11回 各委員会が最終を迎えています

このコーナーでは、
吉野川河川整備計画についての
取り組みについて、ご紹介していきます。

『第6回 吉野川河道内樹木管理手法検討委員会』

2月6日 ホテル千秋閣

今回は、これまでの委員会のなかで、各委員より、ご指導、助言をいただき、修正を加えてきた「吉野川河道内樹木の管理に関する基本的な方針」について、とりまとめを行いました。

それによると、吉野川の代表的河道内樹木である岩津上流の竹林と、その下流の砂洲上に生育するヤナギ類などの樹木管理は、「安全で、安心できる川」「河川本来の自然環境を有する川」「風土を活かした美しく誇りが持てる川」の創出・再生を基本理念とすることとし、当面の対策としては、直轄管理区間を対象として、今後の20～30年に実施することが可能な課題に取り組むこととなりました。

個別箇所の管理計画を立案する際は、初めに管理目標を明確に定め、現状を治水・環境・風土に観点から評価し、

- すべての観点から、プラスと評価される場合には、「保全・促進」するための手法を検討する。
- すべての観点から、マイナスと評価させる場合には、「排除・改善」するための手法を検討する。
- プラスとマイナスの機能が混在する場合、コンフリクトを調整するために、「回避」や「代償」などのミシゲーション措置を講じる。

ことを基本として、目標の達成に適した管理手法を見いだすよう努めていきます。

また、委員の方たちから、全体を振り返って、「樹木管理において、治水という観点だけでなく、治水・環境・風土について、どれも、同等な評価を与えながら、管理していくという新しい考え方を示すことができたは、よかった。でも、実際にそれを、実施していくのが大切。どのような手順を踏んで、評価していたかを説明責任を果たしてもらいたい」などの講評をいただきました。

『第5回 シナダレスズメガヤ対策検討委員会』

2月20日 ホテル千秋閣

今回の委員会では、シナダレスズメガヤ定義特性に関する調査や、ヤナギ伐採試験・モニタリングの調査報告、吉野川シナダレスズメガヤ対策（案）について、検討が行われました。これまで実施した試験施工とモニタリング調査より、

- 頻繁に洪水の影響を受けやすい水際部よりも、平常水位からの比高が高い場所のほうが、シナダレスズメガヤの生育地に適していること。
- 樹木の downstream など、部分的に著しく流れが減速する場所については、土砂が堆積することによりマウンドが形成され、シナダレスズメガヤの生育に最適なところ。
- 流れの減速要因であるヤナギを除去することにより、ヤナギが生えている場所から下流のマウンドの消滅、シナダレスズメガヤの消失および水際の比高の低下などに効果的であること。
- 平成16年の度重なる洪水は、定義したシナダレスズメガヤの大半を消失させたこと。

が分かりました。

これらのことから、シナダレスズメガヤが侵入、定着しにくい河原の状態を創出・維持にあたっては、川が本来持っている洪水による自然の力をできるだけ利用することを基本とし、次の対策を実施していくこととしています。

- シナダレスズメガヤの侵入拡大の原因となる河道内樹木の伐採
- 治水上の観点から、河積確保の観点については、河原の切り下げ
- 人為的な除去対策としては、抜き取りなどの対策

今回で、委員会を閉じるにあたり、岡部健士（徳島大学工学部教授・環境防災研究センター長）委員長より、「平成16、17年にわたって、多数の洪水営力を感じられる機会があり、有意義な調査・検討が実施された。掃流力と、侵入の可能性を合わせて把握することにより、具体的な管理方針を策定できた」との講評をいただきました。

用語解説）コンフリクト…

「衝突」という意味の英単語。河道内樹木のプラス面とマイナス面の機能が混在するさまをいう。例えば、治水面ではマイナスと評価される河道内樹木が環境面ではプラスと評価される場合など。



よりよい吉野川づくり（吉野川河川整備計画）については、徳島河川国道事務所のホームページで詳しくご紹介しています。

<http://www.toku-mlit.go.jp/>



ふる～ぶひろ～ば



戌の干支
プレゼント

ふる～ぶのイベントなどでお世話になっている石井町の佐藤さん・敏江さんが吉野川の竹を使って作った戌の干支を2名様にプレゼントします。繊細な作品ですので、編集部までとりに来られる方に限らせていただきます。ご希望の方は上記の編集部までお電話またはFAXをお寄せ下さい。締切は4月28日（金）です。

